

かてきょー

令和8年 8 月発行
中濃県事務所 振興防災課 振興防災係
家庭教育担当:塚原
〒501-3756 美濃市生櫛 1612-2
TEL: 0575-33-4011 (内線210)



郡上市 家庭教育支援チーム & PTA連合会

ゆるりの会

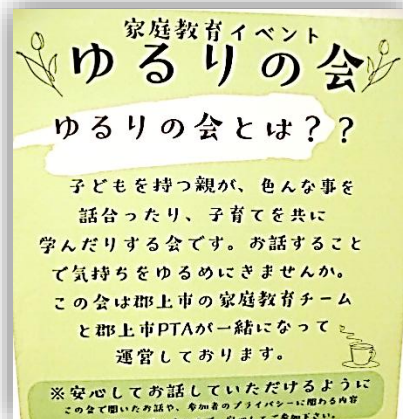
～そつと気持ちをゆるめにきませんか?～

郡上市家庭教育支援チームとPTA連合会では、6月23日(火)に、家庭教育イベント「ゆるりの会」を開催されましたので、ご紹介します。

【開催の目的】

子育て中の保護者同士が、子育てについて交流し合ったり、共に学んだりすることで、気持ちをゆるめ、穏やかな気持ちで子育てに向き合えるようにという願いを込めて開催しました。

【当日の様子】



〈場所〉 郡上市大和の Plo YAMATO CAFE

〈内容〉

1 講話 統計学で読み解くわが子との相性

【講師】 正者 高奈 氏

(ISD 心理学インストラクター)

2 グループトーク

3 個別相談会

誰もが気楽に立ち寄れるように、大和ショッピングセンターPlo 内のカフェで、飲み物を飲みながらの開催でした。ゆったりした雰囲気の中で、自分や相手の個性を知ることが学び、それをもとにグループ別交流会を行い、にぎやかな笑い声の絶えない時間になりました。その後、希望者のみ個別相談会を行いました。参加された保護者から「わが子への関わり方を見つめ直すことで、気持ちが楽になりました。参加して良かったです」との声が聞かれました。

【取材を終えて】

家庭教育支援チームやPTA連合会の、「子育て中のお母さんたちが、自分を責めないでほしい、わが子がもって生まれたものを大切にしてほしい、肩の荷をおろしてほしい」という願いが形となって、参加者の満足度が高い「ゆるりの会」になりました。今後もこのように、保護者の方々がホッと一息つけて、肩の荷を下ろすことができる会の開催を期待しています。

郡上市 ひかりの丘こども園 子育てサロンでわが子自慢 ～「どのママもどのお子さんもステキ！最高！」～

郡上市 ひかりの丘こども園では、6月19日（金）の家庭教育学級開級式に「わが子自慢交流会」を開催されましたので、ご紹介します。

【開催の目的】

子育ての悩みを話し合う交流会はよくありますが、今回は視点を変え、保護者の皆さんが自然と笑顔になり、交流を深められる場となることを願って開催しました。

【当日の様子】



会の始めに担当の先生から、「おかあさん だいすき」（宮西達也 著）の絵本の読み聞かせがあり、あたたかい雰囲気になりました。その後「わが子の自慢」をテーマに交流会をしました。それぞれの保護者が、わが子が制作した作品の写真や実物を見せたり、楽しいエピソードなどを披露したりしました。



保護者からは、「自慢になるようなことなんて無いし・・・と聞いていたのですが、思い出してみると、あれもこれもとできることが増えていて、色々なことにチャレンジしていたことに、我が子ながらすごいなと思いました」「少し緊張していましたが、私の話を皆さんがうなずきながら笑顔で聞いてくださり、嬉しかったです。自分の子もその友達も大切にしたいなあという気持ちになりました」「心が満たされる交流会でした。どのママもお子さんとも素敵！うちの子も私も最高！と自然に思うことができました」などの感想が寄せられました。

【取材を終えて】

保護者の方々は、我が子が誕生してから今日までをふり振り返り、その成長に感動し、感謝の気持ちで交流することができました。今後も、「親も子も笑顔でいられる毎日を」をテーマに、楽しくて学びのある家庭教育学級を開催していただけることを期待しています。

郡上市立大中小学校

親子で白鳥おどりを踊ろう！

～かけ声をかけて踊り、会場は大盛り上がり！～

郡上市立大中小学校では、6月19日(金)の「おおなかよし DAY」(地域参観日)に、1年生親子を対象に家庭教育学級「親子で白鳥おどりを踊ろう！」を開催されましたので、ご紹介します。

【開催の目的】

白鳥地域の伝統文化である白鳥おどりを、新1年生親子が楽しく学びながら、ふれあいを深めるとともに、踊りを覚えて地域行事に積極的に参加してほしいと願って、開催しました。



【当日の様子】



「白鳥おどり保存会」の皆さんを講師に招き、1年生親子に加え、踊り経験者の3年生児童も手本となって参加し、「源助さん」と「世栄(よさかえ)」の2曲を練習しました。途中、地域参観日の講師として来校されていた地域の方も参加され、世代を超えて地域に愛されている踊りであることを感じました。



速いテンポの白鳥おどりですが、3年生はさすがに踊りに慣れていて、踊りながら元気なかけ声をかけて会場を盛り上げていました。一緒に1年生親子も元気な踊りで盛り上げ、熱気が伝わってくる家庭教育学級になりました。保護者の方からは、「親子で踊って楽しい時間でした。夏にはまた子どもと一緒に踊りに参加しようと思います」「子どもたちが元気よく踊る姿を見て、とても嬉しい気持ちになり、頼もしく感じました」などの感想が聞かれました。

【取材を終えて】

7月の終わりには、地域みんなで白鳥おどりを踊る「大中夏祭り」の開催が予定されており、多くの参加者で賑わうことでしょう。また秋の運動会でも、児童が保護者や地域の方々と白鳥おどりを踊るプログラムが予定されており、地域ぐるみで白鳥おどりを大切にしていることを実感しました。

学校、家庭、そして地域が一体となって子どもたちが地元に受け継がれる伝統文化を体験することで絆も深まり、親子の思い出にも残る取組になることと思います。

郡上市立八幡小学校 親子で郡上おどりを踊ろう！ ～400年続く伝統の踊りを親子で楽しみました～

郡上市立八幡小学校では、6月30日(火)に、1年生親子を対象に家庭教育学級「郡上おどり講習会」を開催されましたので、ご紹介します。

【開催の目的】

7月17日の夜に全校児童親子で開催する「親子おどりの夕べ」やお盆に向けて、地元の伝統文化である郡上おどりを、1年生親子が基礎からきちんと学び、ふれあいながら楽しく踊ることで、郡上おどりをより好きになってほしいと願って、開催しました。

【当日の様子】



講師は「郡上おどり保存会」の皆さんです。PTA会長の「子どもは一所懸命な親の背中を見て育ちます。今日は親が一所懸命に踊ることで、子どもたちに良いお手本を見せましょう」の言葉通り、真剣に踊りを学ぶ時間になりました。暑い中、親も子どもも汗を拭きながら、「かわさき」と「春駒」の2曲を基礎から学んで、繰り返し踊りました。



保護者からは、「私は県外出身のため、初めて郡上おどりを体験しました。踊ってみて、踊りやすさやみんなで楽しむ雰囲気が400年も続く理由なのだなと思いました」「毎年、郡上おどりの季節が近づくとワクワクします。今年も親子一緒に楽しみたいです」「昨年までは踊りに行っても照れて踊れなかったのですが、この活動をきっかけにこの夏は親子で踊りを楽しめそうです。今日習ったことを、発揮したいです」などと、今年の夏を楽しみにする声が聞かれました。

【取材を終えて】

暑い中にもかかわらず、親子で楽しそうに、そして真剣に踊る姿が印象的でした。地域の伝統文化を学び、大切にしていこうとする親子の姿からは、郡上おどりへの誇りのようなものが感じられ、心温まる時間となりました。

郡上おどりが長い歴史の中で大切に受け継がれてきた理由を、親子の真剣な表情や生き生きとした踊りから感じることができました。